

法人単位事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	15,750,030	16,195,760	-445,730
		障害福祉サービス等事業収益	111,726,583	99,153,125	12,573,458
		サービス活動収益計(1)	127,476,613	115,348,885	12,127,728
	費用	人件費	79,199,227	64,990,965	14,208,262
		事業費	15,128,672	14,060,759	1,067,913
		事務費	9,348,383	9,760,725	-412,342
		就労支援事業費用	18,027,110	15,924,440	2,102,670
		その他の費用	894,529	740,963	153,566
		減価償却費	10,137,768	10,162,814	-25,046
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-2,678,376	-2,697,919	19,543
	サービス活動費用計(2)	130,057,313	112,942,747	17,114,566	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-2,580,700	2,406,138	-4,986,838	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	5,175	5,141	34
		その他のサービス活動外収益	1,679,971	1,999,960	-319,989
		サービス活動外収益計(4)	1,685,146	2,005,101	-319,955
	費用	その他のサービス活動外費用	530,097		530,097
		サービス活動外費用計(5)	530,097		530,097
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,155,049	2,005,101	-850,052
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-1,425,651	4,411,239	-5,836,890	
特別増減の部	収益	特別収益計(8)			
	費用	特別費用計(9)			
		特別増減差額(10)=(8)-(9)			
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-1,425,651	4,411,239	-5,836,890
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	195,244,514	190,833,275	4,411,239
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	193,818,863	195,244,514	-1,425,651
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)			
		その他の積立金積立額(16)			
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	193,818,863	195,244,514	-1,425,651